

《泌尿器科・副腎内分泌外科》

スタッフ紹介

診療科部長



《山口 脩》
(教授)

氏名	職名	専門分野
山口 脩	教授	泌尿器科全般
嘉村 康邦	講師	女性泌尿器科、腹圧性尿失禁・性器脱
相川 健	講師	前立腺癌、前立腺炎、ミニマム創手術
穴戸 啓一	助教	下部尿路機能障害、癌化学療法
柳田 知彦	助教	腎移植・腎不全、腹腔鏡手術
本田 和也	助教	前立腺肥大症、神経因性膀胱
野宮 正範	助教	性機能・男性更年期障害、癌化学療法
柳田 信博	助教	泌尿器腫瘍、腎移植

診療科の紹介とアピール

泌尿器科疾患すべてに対応しています

当科は新生児から高齢者までの腎、副腎など後腹膜臓器から膀胱、前立腺など骨盤内臓器、さらに男性生殖器など幅広い年齢層と臓器における腫瘍、感染症、奇形や尿路通過障害などあらゆる疾患の治療に先進的に取り組んでおります。特に専門的診断、治療の必要な場合は学術的にも日本のトップクラスで臨床面でも経験豊富な専門医が担当する専門外来で診療に当たります。

QOLを第一に考え治療しています

近年の医療の目標はQOLの向上にあると考えられ、当科の扱う前立腺肥大症や尿失禁などの排尿障害の改善、慢性腎不全の究極の治療と考えられる腎移植、低侵襲手術(後腹膜鏡下副腎手術、尿失禁防止術など)は、まさにQOLの追求を実践しております。悪性腫瘍の治療においても早期発見に努め、十分な時間をかけて患者様の希望を聞きQOLを考慮した方法を選択し機能温存かつ根治を目指しております。手術法も後腹膜鏡下腎、腎尿管摘出術やミニマム創前立腺全摘術など低侵襲な治療による早期の社会復帰を実現し治療前と変わらない生活ができることを目標において治療に当たっております。

他の医療機関の先生方との連携

他の医療機関の先生方との連携を大事にしたいと考えています。御紹介時、診断・治療法確定時、入院時、退院時などに先生方と密に連絡を取らせていただきます。また退院後には可能な限り御紹介元で加療していただけるように心がけています。

紹介時に一般検尿(尿沈査も含む)の結果も紹介状と共につけていただければ患者様に待っていただくことなくすぐに診療できます。

診察予定(専門外来等の案内)

平成19年4月1日 現在

	月	火	水	木	金
初診(午前)	山口	担当医	担当医	担当医	山口
再診(午後)	柳田 担当医	相川 担当医	嘉村 担当医	野宮 担当医	穴戸 本田
専門外来 (午後)	腎移植		女性泌尿器 腹膜透析		排尿障害 小児泌尿器

診療の詳細案内

専門分野	主な疾患	当科の対応方法
前立腺癌	前立腺針生検、画像診断。手術療法、放射線療法、内分泌療法。	早期癌には小切開内視鏡補助下手術療法、進行癌には内分泌療法・化学内分泌療法など、病気の進行や年齢に応じた最適な治療を行っています。
膀胱癌	尿細胞診、膀胱鏡検査、画像診断。手術療法、放射線療法、化学療法。	浸潤癌には膀胱温存を目指し動注化学療法、放射線療法も行っています。温存不能な場合も尿道からの排尿可能な尿路変更術も行っています。
腎癌・腎盂尿管癌	画像診断。手術、免疫療法。	現在ほとんどの症例で後腹膜鏡下による低侵襲な根治手術を行っています。
精巣腫瘍	画像診断。手術、化学療法。	難治症例には超大量化学療法や新規抗癌剤を使った積極的治療を行っています。
副腎腫瘍	内分泌学的検査、画像診断。手術。	良性副腎腫瘍に後腹膜鏡下手術を行うなど、腫瘍の性質や内分泌異常に応じた手術療法を行っています。
排尿障害	症状スコア、排尿記録、尿流動態検査、超音波検査、尿路造影検査など。薬物療法、内視鏡手術。	排尿障害の診断と治療は学術的にも臨床的にも当科が国内外でトップクラスの領域です。正確な症状や排尿状態の把握、専門的検査から前立腺肥大症、神経因性膀胱、過活動膀胱を診断し適切な薬物療法、手術療法を行っています。
女性尿失禁・性器脱	排尿動態検査、薬物療法、手術。	女性尿失禁・膀胱脱などに対し、詳細な理学所見、画像診断、排尿動態検査により正確な診断を行い最善の治療をしています。尿失禁防止術、性器脱修復術は最新の術式で我が国トップクラスの経験と成績を得ています。
男性不妊症	精液検査、薬物療法、手術。	薬物療法のほか無精子症には精巣内精子採取術、また精索静脈瘤には腹腔鏡下結紮術を行い精子数、運動率の改善を得ています。
尿路・性器奇形	超音波検査、尿路造影、シンチなど画像診断、手術。	正確な診断を行い適切な治療時期と可能な限り低侵襲な治療に取り組んでいます。
停留精巣	触診、超音波検査、手術。	非触知精巣に対しては腹腔鏡による検索及び腹腔内精巣の場合も鏡視下に低侵襲な精巣固定術を行っています。
腎移植・腎不全		腎移植(献腎・生体腎)、各種血液浄化療法(血液透析・腹膜透析・血液濾過透析)、内シャント手術や PTA など腎不全に対する総合的治療に取り組んでいます。

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 泌尿器科・副腎内分泌外科

(外来) 電話 024-547-1230 FAX 024-548-3393

紹介時に一般検尿(尿沈査も含む)の結果も紹介状と共につけていただければ患者様に待っていただくことなくすぐに診療できます。